

Q.1

僕は、熊本駅の近くに住んでいます。新幹線の開通に向けてどのような準備を進めているのですか？例えば、町がどのように変わりますか、どんな点が便利になるのでしょうか？



熊本地域  
熊本市立五福小学校  
岡崎 貴明君

A.1

熊本駅のまわりをより住みよい町にするために、色々な計画があります。例えば、土地を出し合せて、建物の敷地、道路や公園、駅前広場などを一緒に整備します。また、鉄道を橋で上げ、道路をまたぎ、踏切をなくす事で、まちを便利に住みやすくなります。これらの計画は住民の皆さんの意見を聞いた上で進められます。



Q.2

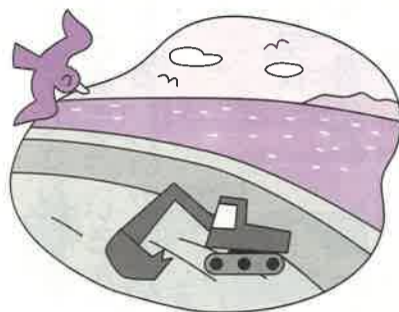
不知火町では、おとしの台風18号による高潮の被害で、多くの人が亡くなりました。高潮などの台風に対する県の対策を教えてください。



宇城地域  
宇土市立宇土小学校  
田中 千晴さん

A.2

熊本県では、台風などの災害による被害を、できるだけ少なくするよう、①高潮を防ぐ堤防を整備する ②災害が発生しそうな危険な場所を住民にもよく知ってもらう ③危険から逃げるための避難対策を徹底することを実施しています。しかし、災害から命を守るためには「自分の命は自分で守る」という心掛けも大切です。皆さんも家族でいざという時の避難場所などについて一度話し合ってみてください。



Q.3

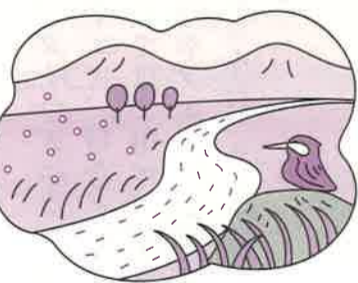
僕のおすむ玉名市石貫を新幹線が通ると聞いています。川には、シラサギやカワセミ、シギの仲間がやってきます。工事が始まると川が汚れて水鳥やホタルがいなくなりませんか？



荒尾・玉名地域  
玉名市立石貫小学校  
仲野 大悟君

A.3

仲野君が心配してくれているように、熊本県の豊かな自然環境を守ることが大切なことです。そこで新幹線の工事では環境を守るさまざまな工夫がされています。例えば、トンネル工事でする水を浄化装置できれいにして川に流すなど、水鳥やホタルが今までどおり生息できるようにしています。県では、ほかの工事や建設事業においても、環境への配慮が十分に行われるようにしています。



Q.4

菊鹿町の鞠智城跡には、教科書と同じような復元された高床式の米倉が建っています。これからもこんな建物が復元されるのですか？



山鹿・鹿本地域  
菊鹿町立六郷小学校  
中満 遥美さん

A.4

中満さんの住んでいる町にある鞠智城跡は、私たち熊本県民が全国に誇ることのできる、たいへん重要な遺跡です。私たちの祖先が築いた鞠智城には、現在建てられている米倉や、兵舎、鼓楼などのほかにもたくさん建物が建ち並んでいました。その様子をみなさんに見てもらうために、これからいろいろな建物をいくつか復元する予定です。



Q.5

菊池にはたくさん農産物があります。また、酪農もさかんですが、多くの農産物は、輸入されています。菊池の農業はこれからどう変わっていきますか？



菊池地域  
菊池市立花房小学校  
中林 彩さん

A.5

菊池地域では、竜門ダムの水を利用し、天気によって左右されない安定した生産ができるような取り組みを行っています。また、外国に負けない、安全で品質の良い農産物を生産できるように、たい肥を入れるなど作物が育つのに適した土づくりや力を入れたり、優れた品種の作物や家畜を取り入れるよう力を入れています。これからも、熊本県の農業をみんなで応援してください。



Q.6

阿蘇には、いろいろな観光施設がありますが、これからも増やす予定はありますか？また、それはどんなものですか？



阿蘇地域  
一の宮町立宮地小学校  
山口 洗平君

A.6

世界一のカルデラを持つ阿蘇は、私も大好きです。雄大な自然や温泉などに恵まれた阿蘇には、毎年多くの人が訪れています。最近では、そば打ちの体験やマラソン大会への参加、あるいは、文化や歴史を勉強したいといった要望が多くなっています。これらの要望について、地元の人や村、民間の観光関係の方々と話し合いをしながら考えていきたいと思っています。皆さんの新しいアイデアにも大いに期待しています。

